



地域活性化探求プロジェクト 活発に活動中

今年度、中津高校は、国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」を探究学習に関連付けて地域と連携し、様々な取り組みを行っています。(清流の国ぎふ SDGs 推進ネットワークのメンバーに加入) 9月には「地域×SDGs」と題打って、下記のようないくつかの取り組みを行いました。中津高生には、こういった経験を通してグローバルな視点とローカルな視点から柔軟に物事を考えられる人になって欲しいと思います。そして将来は、思い思いの場所で力を発揮して欲しいと思います。

詳しい内容は、中津高校のホームページのトップページ「中津高校からのお知らせ」の「地域課題探究型学習事業 Newsletter」をご覧ください。



① 9/8 東海大学教養学部岩本准教授による「地域×SDGs」講演会



岩本先生が取り組んでいらっしゃるSDGsのゴール3「すべての人に健康と福祉を」について説明を受けた後、中津川市の現状を踏まえた上で17のゴールに向けて何ができ、大切なことは何か話していただきました。

② 9/10 「SDGs 探究」交流会 with 地域人材+教員



1, 2年生全員をSDGsの17のゴールに分け、事前にそれぞれのゴールについて調べ、自分たちのできることを考えました。それを当日グループ内で発表し合いまとめました。それに対しそれぞれのゴールに関係のある地元の方に講評とアドバイスをいただき今後の活動に生かせるようにしました。

③ 9/15 「SDGs 探究」報告会@ホームルーム



上記の②でグループごとにまとめた内容やアドバイスいただいた内容を代表者がクラスで発表し共有しました。これによって17のゴールや課題、これから自分達にできることを知ることができました。

木曜補習が始まりました

今年度は、木曜日の放課後を全学年の希望者補習の日としています。3年生が先行して行っていましたが、9月に入り、1, 2年生もスタートしました。英語・数学・国語の3教科で行われ、補習内容や目標を教科ごとに生徒へ提示し希望を募りました。多い教科では100名を超える参加があり、



学びに対して生徒も教員も前向きに取り組んでいます。補習だけでなく、家庭学習の充実も今年度は特に力を入れていきたいと考えています。みんなで勉強もがんばろう！

小論文講座を開催



小論文練習頑張ります！

9月11日(金)、毎年この時期に行われる3年生対象の小論文講座が、今年度も学研の鈴木礼美先生をお招きして行われました。参加者が多いため会場を2つに分けてオンラインで行いました。主に学校推薦型選抜や総合型選抜を受験する3年生が参加しました。小論文の型に応じた書き方や最近の入試の傾向など大変有用な情報をいただきました。鈴木先生が「小論文を書く上で大切な

のは題材に関わる知識を蓄えておくことです。」と言われたことが印象的でした。小論文の勉強は、すなわち日々の授業で学ぶことであり、新聞や本を読んで知識を得ることなのです。これらは一朝一夕にはできません。日頃から知識を得ることに貪欲でありたいですね。

面接指導講座を実施



間隔を開け久しぶりの体育館での講話！

9月15日(火)7限、リクルートの方をお招きして3年生全員を対象に、面接の注意点や心がけることを話していただきました。学校推薦型選抜や総合型選抜を受験する生徒

はもちろんのこと、将来、就職活動などで面接はどの生徒にとっても必須の試験となります。また、面接でどう自分をPRするかを考えることは、自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを確認し、将来の展望を考える良い機会です。今回学んだことを今後の進路に生かしてほしいと思います。

推薦入試に向け個別指導

9月に入り、3年生で学校推薦型選抜と総合型選抜を受験する生徒の個別指導が本格的に始まりました。試験まで約2か月、試験当日に準備万端！と心から思えるよう課せられた試験内容(志望理由書・小論文・面接・学科試験 etc)に向けた勉強や練習を重ねましょう。「志望する分野への熱い思いと将来の展望」「志望する大学でなければならない理由」「自分をPRする柱」をきちんと整理し自分の言葉で語れるようにすると良いです。過去の卒業生を見ると、自ら率先して主体的に準備を重ねた人が多く合格しています。担当の先生方も全力でサポートします！



面接練習を何度も繰り返します。